

# 味の素グループの栄養改善事業の取組みと 事業化に向けた課題

2015年3月12日

味の素(株) 研究開発企画部  
国際栄養担当専任部長  
取出恭彦



# 味の素の目指す栄養改善の為のソーシャルビジネス

**ソーシャルビジネス**：持続可能なビジネスを通して、栄養不足のような途上国の社会問題を解決する。

**“Eat Well, Live Well”**



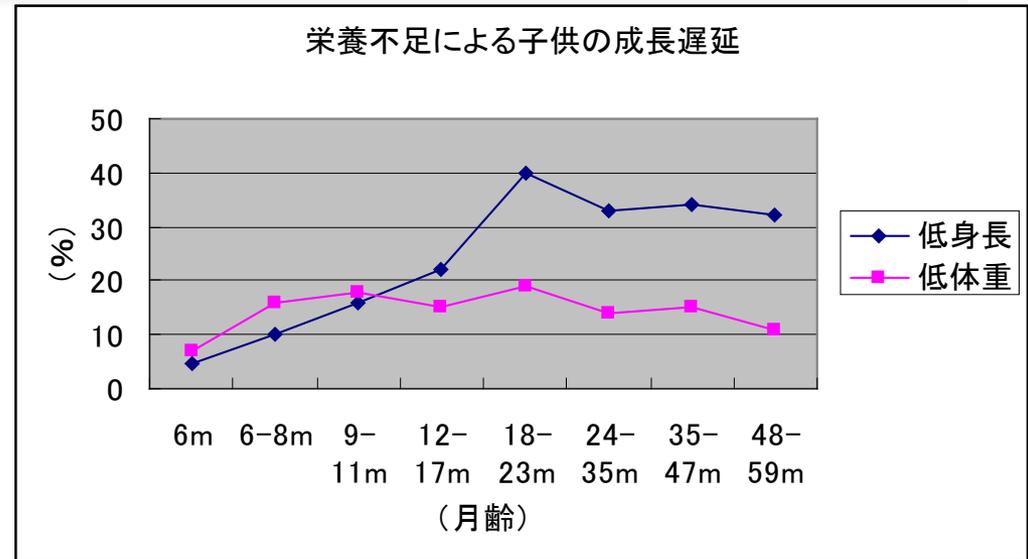
**食品、おいしさの科学**

**アミノ酸栄養**



味の素は途上国栄養改善を目指した世界的取組み Scaling Up Nutrition Business NetworkのAdvisory Groupに参画している。

# 離乳期の伝統的離乳食 KOKOに添加する 栄養サプリメント「KOKO Plus」の開発



## 伝統的離乳食 KOKO



大豆、リジン(アミノ酸)、ビタミン、ミネラル等を含むサプリメント  
1袋で子供の1日分に必要な栄養素を供給。

生後6ヶ月 - 24ヶ月の離乳期の栄養を改善する。  
→ 栄養改善におけるWindow of Opportunity

## ソーシャルビジネス成立に必要な2つの要素

イノベーション

パートナーシップ

**製品**

affordable  
acceptable



地元の大学、  
政府機関



Eat Well, Live Well.

**AJINOMOTO®**

**流通の方法**



連携企業



援助機関

国際NGO

# 現地生産／パイロット試験実施



地元の食品企業Yedent社と協働で生産体制を確立

## 栄養効果確認試験

1. 微量栄養素のみ
2. Koko plus
3. 栄養教育のみ
  - 各グループ約300人
  - 6-18 月齢
  - 1年間のスタディー



## 流通システム構築試験

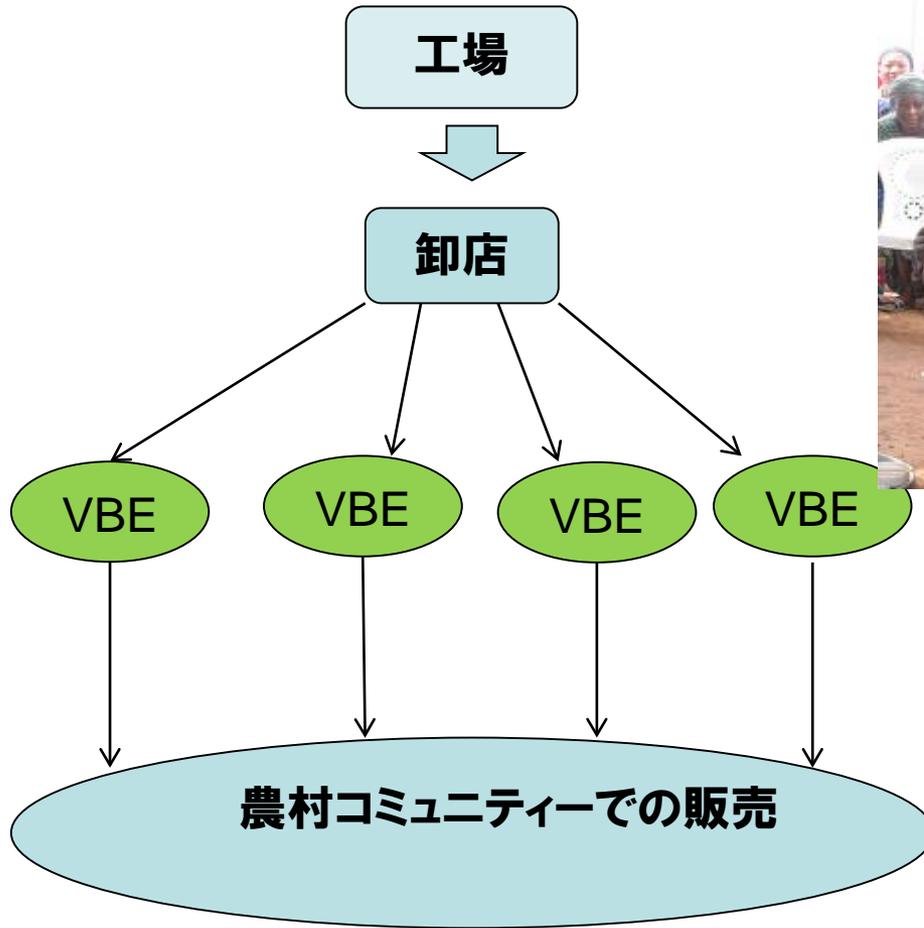
Effectiveness trial -1  
女性のネットワーク  
“Village Savings and Loan Association”

Effectiveness trial -2  
伝統的流通経路  
+ソーシャルマーケティング



需要創出の為のイベント

# 農村コミュニティでの流通システム確立



VBE: Village Based Entrepreneur  
(女性の販売員)



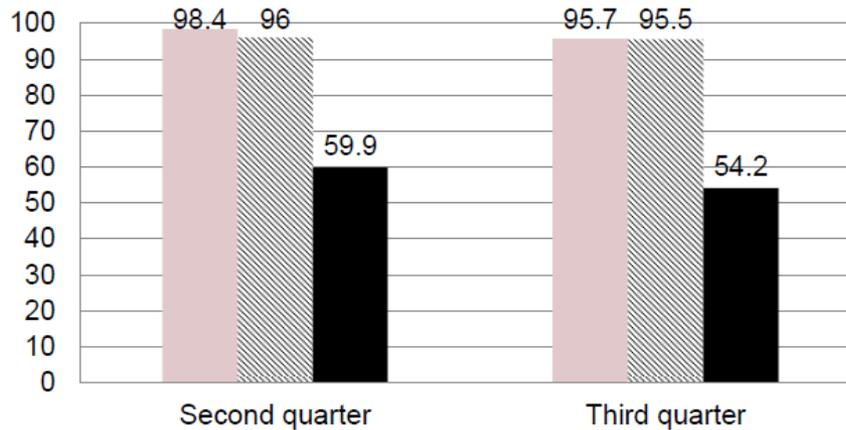
コミュニティ集会での  
栄養教育



訪問販売

# テスト販売では短期間で高い浸透率を達成

四半期ごとのKOKO Plus 認知度、使用率 (北部、対象の子供約1200人)



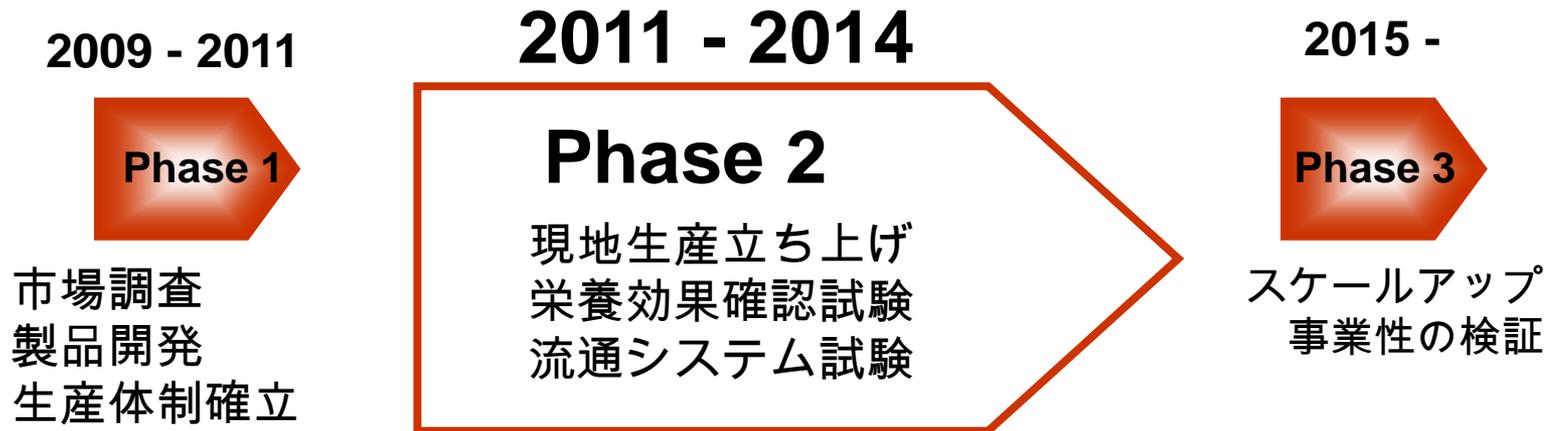
KOKO Plusについて聞いたことがある人の率

※ KOKO Plusを買ったことがある人の率

■ 現在家庭にKOKO Plusを持っている人の率

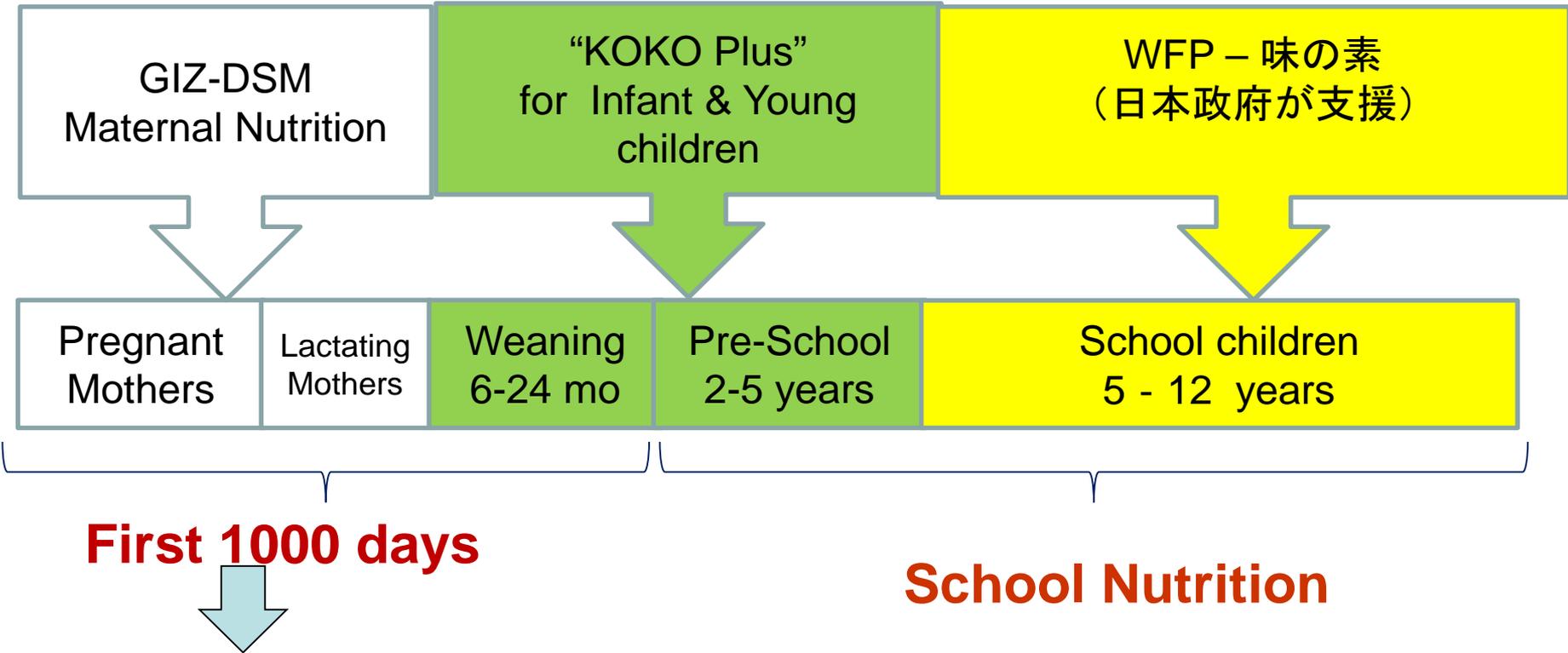


女性販売員 (VBE) の活躍



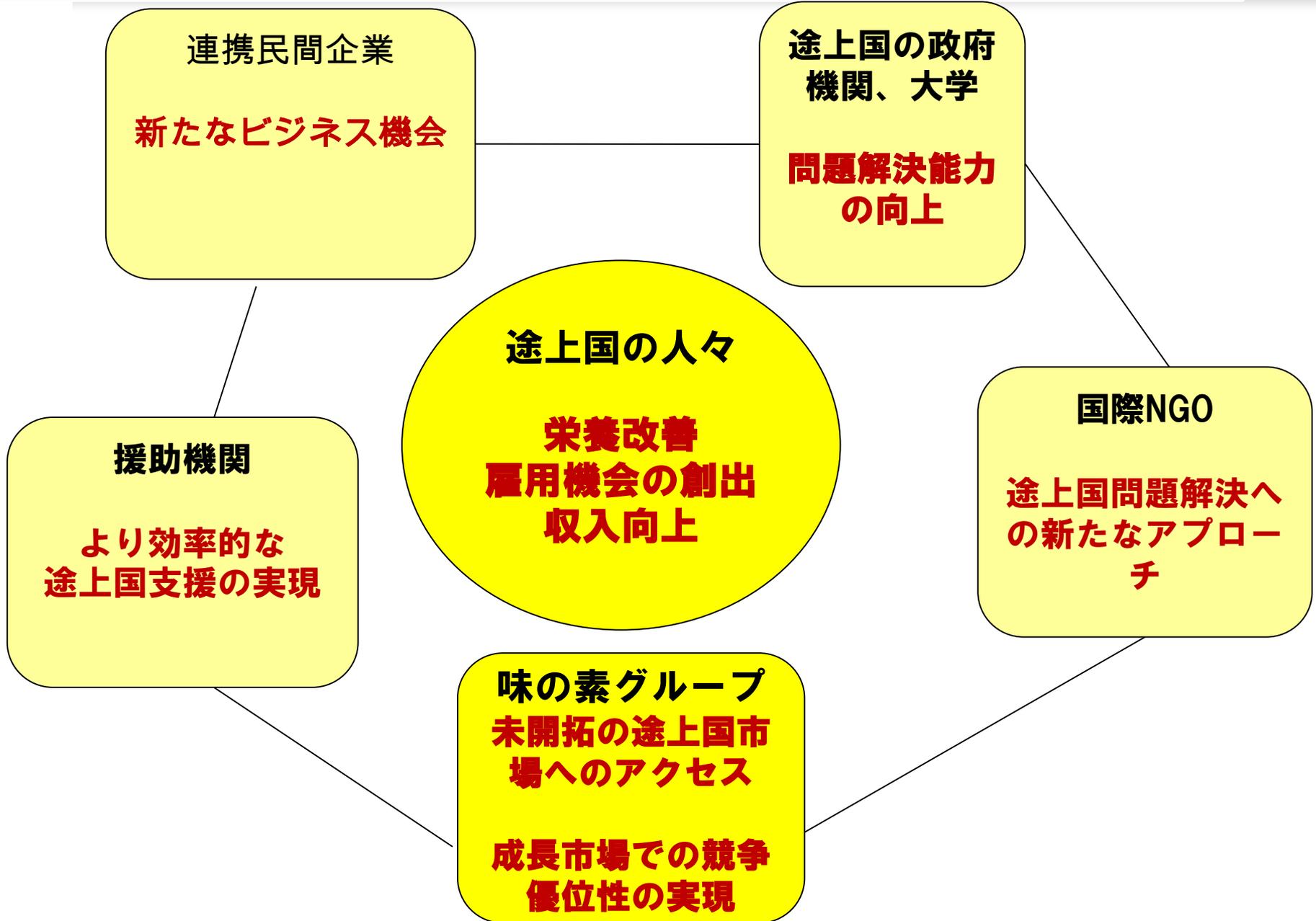
- スケールアップの戦略、体制の検討
  - 流通モデル試験の結果詳細解析。
    - USAIDの提案で、**Cost Effectiveness Study**実施中。
  - Sustainableなビジネスとして成立させるための戦略検討
    - **Cost effective**な方法でいかにして短期間に需要を拡大できるかが大きな課題
- スケールアップにおける新たな連携スキームの構築
  - US-Japanの連携？
  - NGOコンソーシアムによる女性販売員ネットワークの全国展開

# ライフステージに応じた栄養改善の実現



**ANF4W project (Affordable Nutritious Food for Women)**  
2015年5月より新たなフェーズへ。  
母親栄養改善の為にプロトタイプ製品の開発、  
テストマーケティング実施予定。味の素はCore Member  
としての参画を予定。

# ソーシャルビジネスを通じたWIN WINの実現



# 途上国栄養改善を目指した世界の動きとの連携



SUN (Scaling Up Nutrition)  
Business Network

NUTRITION FOR GROWTH | Beating hunger through business and science



2013年6月TICAD V



Business Platform  
for Nutritional Research

Global nutrition  
for growth compact

## 世界の動きとの連携の可能性検討について

1. SUN Business Networkを通してでSUN 参加国 (SUN Country) との連携により栄養改善を実現する。  
→ SUN BN Regional Summit (アジアは8月末予定)の場で連携を模索する？
2. オランダAIM、スカンジナビア GAIN Nordic Alliance などとの連携。  
→ まずは活動の実態を把握する為に、スタディーツアーを計画してはどうか？
3. 日本の強みが生かせる分野(例:学校給食など)での重点的な貢献  
学校給食での栄養改善に取り組んでいる団体などとの情報交換